

- **文件名**：国家税务总局 国家外汇管理局关于服务贸易等项目对外支付税务备案有关问题的补充公告
- **文号**：国家税务总局 国家外汇管理局公告 2021 年第 19 号
- **发布日期**：2021 年 6 月 29 日
- **施行日期**：2021 年 6 月 29 日
- **链接**：<http://www.chinatax.gov.cn/chinatax/n810341/n810825/c101434/c5166113/content.html>

主要内容

一、境内机构和个人（以下称备案人）对同一笔合同需要多次对外支付的，仅需在首次付汇前办理税务备案。

六、《国家税务总局 国家外汇管理局关于服务贸易等项目对外支付税务备案有关问题的公告》（国家税务总局 国家外汇管理局公告 2013 年第 40 号发布，国家税务总局公告 2018 年第 31 号修改）第一条第二款、第二条第二款同时废止。

- **文件名**：国家税务总局 国家外汇管理局关于服务贸易等项目对外支付税务备案有关问题的公告
- **文号**：国家税务总局 国家外汇管理局公告 2013 年第 40 号
- **发布日期**：2013 年 7 月 9 日
- **施行日期**：2013 年 9 月 1 日
- **链接**：<http://www.chinatax.gov.cn/chinatax/n810341/n810825/c101434/c218452/content.html>

主要内容

一、境内机构和个人向境外单笔支付等值 5 万美元以上（不含等值 5 万美元，下同）下列外汇资金，除本公告第三条规定的情形外，均应向所在地主管税务机关进行税务备案：

（一）境外机构或个人从境内获得的包括运输、旅游、通信、建筑安装及劳务承包、保险服务、金融服务、计算机和信息服务、专有权利使用和特许、体育文化和娱乐服务、其他商业服务、政府服务等服务贸易收入；

[条款废止]（二）境外个人在境内的工作报酬，境外机构或个人从境内获得的股息、红利、利润、直接债务利息、担保费以及非资本转移的捐赠、赔偿、税收、偶然性所得等收益和经常转移收入；

（三）境外机构或个人从境内获得的融资租赁租金、不动产的转让收入、股权转让所得以及外国投资者其他合法所得。

二、境内机构和个人（以下称备案人）在办理对外支付税务备案时，应向主管税务机关提交加盖公章的合同（协议）或相关交易凭证复印件（外文文本应同时附送中文译本），并填报《服务贸易等项目对外支付税务备案表》（一式两份，以下简称《备案表》，见附件 1）。

[条款废止] 同一笔合同需要多次对外支付的，备案人须在每次付汇前办理税务备案手续，但只需在首次付汇备案时提交合同（协议）或相关交易凭证复印件。

三、境内机构和个人对外支付下列外汇资金，无需办理和提交《备案表》：

- （一）境内机构在境外发生的差旅、会议、商品展销等各项费用；
- （三）境内机构发生在境外的进出口贸易佣金、保险费、赔偿款；
- （四）进口贸易项下境外机构获得的国际运输费用；

- **文書名**：国家稅務總局 国家外貨管理局 サービス貿易等の項目の境外への支払に係る稅務届出関連問題の補足の公告
- **政策番号**：国家稅務總局 国家外貨管理局公告 2021 年第 19 号
- **公布日時**：2021 年 6 月 29 日
- **施行日時**：2021 年 6 月 29 日
- **リンク**：<http://www.chinatax.gov.cn/chinatax/n810341/n810825/c101434/c5166113/content.html>

内容

一、 国内会社及び個人（以下対象者と呼ぶ）が一つの契約において、複数回に渡って中国境外（中国大陸の外）への支払を行う必要がある場合、初回の支払前のみ稅務届出の手続を行う必要がある。

六、 《国家稅務總局 国家外貨管理局 サービス貿易等の項目の境外への支払に係る稅務届出関連の問題の公告》（国家稅務總局 国家外貨管理局公告 2013 年第 40 号發布、国家稅務總局公告 2018 年第 31 号訂正）第一条第二項、第二条第二項は共に廃止とする。

- **文書名**：国家税務総局 国家外貨管理局 サービス貿易等の項目に境外への支払に係る税務届出関連の問題の公告
- **政策番号**：国家税務総局 国家外貨管理局公告 2013 年第 40 号
- **公布日時**：2013 年 7 月 9 日
- **施行日時**：2013 年 9 月 1 日
- **リンク**：<http://www.chinatax.gov.cn/chinatax/n810341/n810825/c101434/c218452/content.html>

内容

一、国内企業または個人が、境外に対して一件 5 万米ドル相当を超える額（5 万米ドル相当額は含まない）の外貨資金の支払いを行う場合、本公告第三条の規定の状況を除く以下の項目について、所在地の主管税務機関で税務届出の手続きを行わなければならない。

（一）国外企業または個人が国内で得た、輸送、観光、通信、建設設置および労務請負、保険サービス、金融サービス、IT および情報サービス、独占権利利用と特許、体育文化と娯楽サービス、その他ビジネスサービス、政府サービス等の貿易サービスによる収入。

[廃止条項]（二）**国外の個人が国内で得た労務報酬、国外企業または個人が国内で取得する株式配当金、配当金、利益、直接債務利息、担保費および非資本移転の寄付、賠償、税金、偶発所得等の収益や経営移転収入。**

（三）国外法人または個人が国内で得たファイナンスリースの賃料、不動産の譲渡収入、株式譲渡収入および外国投資者によるその他合法的に得た所得。

二、国内企業または個人（以下対象者と呼ぶ）が境外への支払の税務届出を提出するにあたって、主管税務機関に社印を押印した契約書または関連する取引の証明となる資料の写し（外国語文書の場合、中国語の訳文を添付すること）を主管税務機関に提出しなければならない。更に、《サービス貿易等の項目の境外への支払税務表》（一式二部、以下《届出表》と呼ぶ、付録 1 を参照）に記入し、提出すること。

[廃止条項] 一件の契約に関して、複数回に渡って境外への支払を行う必要がある場合、対象者はその毎回の支払前に税務届出の手続きを行わなければならない。ただし、初回の支払前の税務届出のみ、契約書または関連する取引の証明資料の写しを提出しなければならない。

三、国内法人と個人が以下にあげる外貨資金の境外への支払を行う場合、《届出表》の提出は不要である。

（一）国内企業の国外で生じた出張費、会議費、商品展示会等の各種費用

（三）国内企業の国外で生じた輸出入貿易のコミッション、保険費、賠償金など。

（四）輸出入貿易項目の下で国外企業が取得した国際輸送料